

事業№	事業名	農業者年金加入促進費				担当部署	部名	農業委員会
							課名	
200							電話	82 - 1961
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					款	農林水産業費
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいいきと働くまちづくり					項	農業費
	施策名(節)	第 3 節 勤労者福祉の充実					目	農業委員会費
	実施計画掲載		頁	個別計画				
根拠法令・要綱等		農業者年金基金法第20条						

事業目的	対象	誰を・何を	農業者
	意図	どのような状態に	・農業者年金未加入者に制度を理解してもらい、経営移譲等による老後の生活安定を図る。 ・農業者の福祉の向上に資するため、新規加入の促進を図る。
事業内容	手段	どのような方法で	・農業者年金加入資格該当者の把握を行い、農業委員等による加入推進活動を実施。 ・農業委員会だよりや加入促進用PRパンフレットを効果的に活用した加入推進活動の実施。 ・経営移譲年金等の年金受給指導や農業者年金制度についての研修や相談活動の実施。 ・年金受給業務の円滑な運営。

補助金	類型区分			
	補助内容	補助区分	内容(基準単価・補助率等)	上限額

施設管理運営	施設名			管理形態	
	構造・階数			指定管理者名	
	建築年度	改修年度		類似施設状況	
	耐震の有無	延床面積		民間施設状況	
	設備・規模				

施設等整備	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度			

その他	特記事項等	法定受託事業
-----	-------	--------

事業No	事業名	担当者	部名	課名	電話
200	農業者年金加入促進費		農業委員会		82 - 1961

指 標 名		単位	H21年度 実績	H22年度			H23年度 目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
成果指標	利用者数 設定できる場合 ()	人							
	農業者年金新規加入者	人	0	2	1	50.0	2	12	100.0
活動指標	農業委員会だよりにPR記事(全8ページのうち1ページ)を掲載する。	部	6,000	6,000	6,000	100.0	6,000		

事業費・人件費	事業費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
	事業コスト	事業費	361 千円	356 千円	▲ 1.4	368 千円
事業費・人件費	人件費	費用	6,800 千円	6,800 千円	0.0	6,800 千円
	退職手当引当金相当額		1,000 千円	1,000 千円	0.0	1,000 千円
事業費・人件費	事業コスト計		8,161 千円	8,156 千円	▲ 0.1	8,168 千円
	国県支出金		千円	千円		千円
事業費・人件費	その他		千円	977 千円	皆増	1,039 千円
	一般財源		8,161 千円	7,179 千円	▲ 12.0	7,129 千円
事業費・人件費	当該事務従事職員数		1.00 人	1.00 人	0.0	1.00 人
	利用者1人当たりコスト		-	-		
事業費・人件費	うち一般財源ベース分		-	-		

評価項目	点数	説明
必要性	4	法令で実施が義務付けられている事務事業です。農業者の「老後の安定・福祉の向上」を図ることにより、安心して農業に専念できる環境をつくるため、独立行政法人農業者年金基金の委託を受けて実施する事業であり、関与の必要性は高い。
有効性	3	農業委員による加入推進体制の整備や個別訪問の強化、さらには加入促進用PRパンフレットの活用及び農業委員会だよりへの特集記事掲載等により効果が得られた。
達成度	4	適切な制度運営(円滑な受給業務の実施・十分な情報提供)により、加入者及び受給者も順調に推移している。
効率性	4	広報活動の強化等により、加入者及び受給者を順調に確保している。

評価結果 (1次)	A	現行(計画)どおり事業を進めることが適当	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント	
今後も農業委員、関係機関と十分に連携を図りながら、効果的に事業を実施します。				